




審査結果報告書

平成 29 年 1 月 30 日

主 査 氏 名 塚 隆 一 

副 査 氏 名 竹内 忠美子 

副 査 氏 名 狩野 有作 

副 査 氏 名 石井 正浩 

1. 申請者氏名 : DM13013 鎌田 浩稔

2. 論文テーマ :

Mutation in the tail region of MYH9 inhibits disassembly of non-muscle myosin IIA

(MYH9 末端の変異による非筋ミオシン IIA 脱重合の抑制)

3. 論文審査結果 :

鎌田氏は非筋ミオシン重鎖 IIA をコードする MYH9 遺伝子の家族性異常症に見られる変異のうち、これまでその病的意義のわかっていなかった C 末側の変異 D1424H、E1841K について、他のミオシン構成分子をすべて精製し、変異を含むミオシン 6 量体を再構成することによってその構造や機能の異常を解析した。この解析の結果、C 末側の変異がミオシンの脱重合を阻害することでミオシンに機能を阻害し、proplatelet formation の抑制や凝集体の産生を引き起こすという、N 末側の変異とは全く異なった機序で病態を引き起こすことを示した。これは MYH9 異常症の病態に対する理解を深め、新規治療法開発にもつながる大きな発見である。以上のことから、本研究は博士論文に相応しい価値のある研究であると全員一致で判断した。